

ピョン太とかけっこ

展示の目的

ピョン太との「かけっこ」を通して、自分の速さを体感するとともに、他の速さと比べることができます。

展示品の操作方法と原理

スタートボタンを押すと、ピョン太の音声流れ、時間計測がスタンバイ状態となります。

スタート合図とともに約5mのコースをゴールに向かって走り出すと、時間計測を開始し、ピョン太の想定スピード（およそ12km/時）でランプが流れ点灯します。

スタートセンサーからゴールセンサーまでの距離（3.6m）とその距離を移動するのに要した時間により、速さを計算し、ピョン太のスピードと比較することができます。

物体の動きの速い遅いは、その物体が単位時間（1秒、1分、1時間というような基準とする時間）に移動する距離で表し、この量を速さといいます。たとえば、1秒間に5mの割合で動くときの速さは、5m/秒（5メートル毎秒）、1時間に60kmの割合で動くときの速さは60km/時（60キロメートル毎時）と表します。

